

医療法人 春成会  
**樋口病院**  
 理事長・院長 松村 順  
 〒816-0833 福岡県春日市紅葉ヶ丘東 1-86  
 TEL 092-572-0343 <https://www.higuchi-hosp.or.jp/>

— 泌尿器科・皮膚科 —  
 医療法人  
**宮崎医院**  
 理事長・院長 宮崎 文男  
 診療時間 平日 9:00~12:30 14:00~18:00  
 木・土 9:00~13:00  
 休診日 木曜午後・土曜午後・日・祭日  
 受付時間 午前は12:00まで、午後は5:30まで  
 福岡県北九州市小倉南区北方2丁目 19-1  
**TEL 093-921-2058**

## 前立腺がんを考える 福岡大学医学部 腎泌尿器外科学講座

**【前立腺がんとは】**  
 前立腺がんは高齢男性に増加しているがんであり、初期にはほとんど症状を示しません。自覚できないまま進行してしまうことが、この病気の最も厄介な点です。PSA検査に加え、より精度の高い指標であるプロステートヘルスインデックス（PHI）、さらにMRI画像を基に病変を正確にねらうMRI融合生検の普及により、診断精度は確実に向上しています。当院でも必要な方にこれらの検査を導入し、早期の段階で確実に拾い上げるよう努めています。

**【原因・初期症状】**  
 原因には加齢、家族歴、生活習慣などが関与するとされていますが、初期症状はほぼありません。だからこそ「症状がないから安心」は危険であり、ここに検診の意義があります。排尿症状は前立腺肥大症でも起こり得るため、症状に頼らず、50歳を過ぎたらPSA検査を受けていただくことを強くお勧めします。

**【ロボット手術のメリット】**  
 ロボット支援手術は、前立腺の複雑な解剖を拡大視野のもとで明瞭に把握し、神経・血管を丁寧に温存しながら切除できる点が最大の利点です。当院では2025年11月、九州で最も早く最新世代の単孔式ロボット「da Vinci SP」を導入し、手術を開始しました。SPは一カ所の小切開から多関節の器具と高精細カメラを挿入できるため、狭い骨盤腔内でも器具の干渉が少なく、より正確な操作が可能になります。3~4cmの創で前立腺全摘が行えることから、従来より術後痛を抑え、回復の早期化が期待されます。さらに後腹膜アプローチにも取り組み、身体的負担を最小限に抑える術式の確立を目指しています。

前立腺がんは「症状で気づけない」からこそ、PSA検診が重要です。PHIやMRI融合生検など診断技術は進歩し、必要な方にはより精度の高い評価が可能になりました。将来の生活の質を守るため、まずは検診を受け、ご自身の健康状態を知ることから始めていただければ幸いです。

主任教授 羽賀 宣博



医療法人 徳洲会  
**福岡徳洲会病院**  
 院長 乗富 智明  
 泌尿器科部長 鍋島 義之  
 〒816-0864 福岡県春日市須玖北 4-5  
 TEL 092-573-6622 <https://www.f-toku.jp/>

医療法人和仁会  
<https://www.fukuoka-wajinkai-hp.or.jp/>

和仁会病院 長崎市 中里町 9-6  
 福岡和仁会病院 福岡市西区生の松原1-33-18  
 東福岡和仁会病院 福岡市東区奈多1-4-1

社会医療法人 天神会 古賀病院グループ  
**古賀病院 21**  
 理事長 古賀 伸彦  
 院長 二之宮 謙一  
 〒839-0801 福岡県久留米市宮ノ陣 3-3-8  
 TEL 0942-38-3333  
 FAX 0942-38-3324  
<https://www.tenjinkai.or.jp/>



広告 企画制作／(株)プランニング 0992198317771